

## 風合い長持ち。〈CURETEX®〉製品の正しい洗濯法。



夏から秋へ、季節の変化を感じる時期。

ショーウィンドウに新作の秋の服が並ぶと、  
そろそろ衣替えを考え始める方も多いことでしょう。

夏に活躍したワードローブを  
また来年も気持ちよく身につけるためには、  
保管前の「洗濯」が大事なポイント。

そこで今回は、改めて  
〈CURETEX®〉製品の正しい洗濯方法をご紹介します。

和紙繊維と聞くと「紙＝水に弱い」と連想して  
「使い捨て」と思う方も多いようですが、  
〈CURETEX®〉製品は、もちろん、何度も洗って繰り返し使えます。

そもそも和紙自体、紙とはいえ水に強いのですが、  
それに加えて繊維にする過程で  
よりをかけたたり天日干ししたりするキュアテックス独自製法により  
高い強度と耐久性をかなえたのが〈CURETEX®〉なのです。

Tシャツ、ソックス、ストールなど  
いずれのアイテムも、ご家庭で気軽に洗濯OK。

繰り返し洗濯しても、消臭・抗菌、抗ウイルス、調湿、UVカットなどの効果は持続します。

ご家庭でのお洗濯は、ネットに入れ、中性洗剤を使用して、洗濯機で。

気をつけなければいけないポイントは、漂白剤・蛍光剤の入った洗剤を使わないこと、色移りを防ぐため色つきのものと一緒に洗濯しないこと。

また衣類乾燥機でのタンブラー乾燥もNGです。

なお〈CURETEX®〉と他の素材のミックスの場合は〈CURETEX®〉以外の素材の洗濯方法もご確認ください。

続いては「干し方」のアドバイス。実は、これがかなり重要なポイントなんです。

なにはともあれタンブラー乾燥を避け、「日陰干し」「室内干し」を。日焼けによる変色を防ぐことができます。

さらにTシャツなどで黒、ネイビーといった濃い色のものはできるだけ「裏返し」にして干しましょう。日焼けを内側だけに留め、目に触れる表側への影響を抑えることができます。

干し方のコツは、「しっかり伸ばす」こと。

和紙繊維には、シワのないようにきちんと伸ばして乾かせばキレイな形をしっかりとキープできるという特性があるのです。

〈CURETEX®〉製品は、いずれのアイテムも丁寧な扱いや正しい洗濯を心がけていただければ、年単位でご愛用いただくことが可能。

圧力・摩擦・汚れや汗など過酷な条件下で使われるソックスでさえ、数年使い続けている方がいらっしゃるほどです。

高い耐久性で長持ちする〈CURETEX®〉製品を愛着をもって大切にいただければ幸いです。